



学校だより

学校教育目標

夢をもち たくましく 挑戦する 児童生徒の育成

唐津市立加唐小中学校
第37号
令和6年3月6日発行
文責 校長 淵上 純

2/21(水) 田野小学校からの本



【 田野小からいただいた本 】

2/21(水)午後、来年度から3校合併で閉校となる田野小学校で、いらなくなった図書室の本を分けていただけるという案内がありましたので、校長先生がいただきに行きました。

上田先生からいただく本のリストを預かっていきましたが、他の小学校でも同じように人気があり競争率が高く、リストにある本はいただけませんでした。比較的きれいなディズニーやジブリ、その他合わせて40冊ほどいただきました。

加唐小中学校の子どもたちで大切に扱ってほしいと思います。

2/22(木) 花苗植え

2/22(木)4時間目に、「さが弘済会の花いっぱい事業」からいただいた20000円を活用して、花苗の植え替えを行いました。

苗や肥料等をたくさん注文しましたが、今回はお店が用意できた「ビオラ」と「ネモフィラ」だけ植えました。

残りは後日、植えようと考えています。子どもたちが頑張って植え替えていたので、きっときれいな花が咲くでしょう。



【 花苗の植え替えの様子 】

2/27(火) 図工の授業

2/27(火)5時間目、2,3年生は美術室で図工の授業でした。先日、図工の授業を見た時に、「自分だけのスーツ」という題で作成していたスーツの出来上がりを見に行きました。

学校内にあるいろいろな材料を使って、一人ひとりが様々なアイデアをもち、工夫を凝らして作成していました。段ボールやビニール袋に折り紙を貼ってデザインしたドレスやポシェット、ブレスレット、帽子、くつなど本当に素晴らしいものばかりでした。

見ていた私も楽しくわくわくするようなスーツができていました。スーツの完成を楽しみにしています。



【 スーツを作成してる様子 】

2/28(水) 集会⑨

2/28(水)朝の集会は校長先生のお話でした。

今回は、「興味(おもしろそうだという気持ち)」「関心(よく知りたいという気持ち)」から起こる「わくわくする気持ち」を大切にしよう！」というお話をしました。

最初に校長先生自身の子どもの頃のお話をしました。

「校長先生は、小学生の頃、アニメの『宇宙戦艦ヤマト』や『銀河鉄道 999』が大好きで、『宇宙』について考えると、とても『わくわくする気持ち』になりました。そして、『星はどこにあるのだろうか?』『星はどうやってできるのだろうか?』『星には行けないのかな?』などなど多くの疑問を持ち、学校の図書室で宇宙に関係する本をたくさん読みました。実は、加唐小中学校の図書室にも校長先生が当時見ていたものと同じ本があり、とても懐かしく手に取って読み返しました。

そして、大人になった今でも夜になれば、星空を眺めたり、写真を撮ったりしています。

今思えば、どんな事より自分自身で進んで勉強を続けていると思います。」

その後、子どもたちに「興味・関心を持ち、わくわくする気持ち」になるようことがないか尋ねるとそれぞれから答えが返ってきました。

ぜひ、その「おもしろそうだと思う気持ち、よく知りたいと思う気持ち、わくわくする気持ち」を大切に、大人になっても持ち続けてほしいと思います。



【 表彰の様子 】

2/28(水) 表彰おめでとうございます。

■ 新年書き方会 毛筆の部 地区入選 小学3年生 女児

3/6(水) スピーチタイム

3/6(水) 朝、図書室でスピーチタイムを行いました。担当は、3年生女児でした。この日は、強風のため松島からのスクールボートが欠航したので、写真のように5年生男児は、リモートでの参加になりました。

今回は「行くなら、旅行と遊園地どっち?」というタイトルのスピーチでした。

発表者は「旅行がいいです。」として、その理由を3つとても詳しく分かりやすく発表することができました。そして、2年生女児の司会で、一人ひとり発表に対する意見や感想、自分の考えをしっかりと発表することができました。特に、発表者のふりかえりで、「普段の生活でも自分の意見も他の人の意見も生かしていこうと思います。」というふりかえりがとても素晴らしいと思いました。



【 スピーチタイムの様子 】

■ スマホ等で右のQRコードを読みとっていただくか、下記のアドレスを入力していただくと加唐小中学校 HP をご覧になることができます。

■ <https://www.education.saga.jp/hp/kakara-j/>